



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成22年7月29日

上場会社名 ビオフェルミン製薬株式会社 上場取引所 大
 コード番号 4517 URL <http://www.biofermin.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 藤本 孝明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 北原 弘雄 TEL (078) 575-5501
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の業績 (平成22年4月1日～平成22年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	2,178	3.1	741	7.5	781	7.7	460	7.6
22年3月期第1四半期	2,112	△3.8	690	28.7	725	28.0	427	28.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第1四半期	38 52	— —
22年3月期第1四半期	35 79	— —

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第1四半期	20,274	17,139	84.5	1,434 80
22年3月期	20,413	17,111	83.8	1,432 48

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 17,139百万円 22年3月期 17,111百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	— —	30 00	— —	30 00	60 00
23年3月期	— —	— —	— —	— —	— —
23年3月期(予想)	— —	30 00	— —	30 00	60 00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年3月期の業績予想 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,377	0.6	1,270	△0.1	1,295	0.1	765	0.4	64 04
通期	8,400	△0.7	1,900	△9.6	1,960	△9.0	1,150	△6.9	96 27

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.2「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無

② ①以外の変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期 1 Q	12,154,000株	22年3月期	12,154,000株
------------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

23年3月期 1 Q	208,470株	22年3月期	208,292株
------------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

23年3月期 1 Q	11,945,577株	22年3月期 1 Q	11,945,979株
------------	-------------	------------	-------------

（四半期レビュー手続の実施状況に関する表示）

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

（業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項）

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する定性的情報	P2
(2) 財政状態に関する定性的情報	P2
(3) 業績予想に関する定性的情報	P2
2. その他の情報	
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	P2
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	P2
3. 四半期財務諸表	
(1) 四半期貸借対照表	P3
(2) 四半期損益計算書	P5
【第1四半期累計期間】	P5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	P6
(4) 継続企業の前提に関する注記	P7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P7
4. 補足情報	
製品別売上高内訳	P8

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の売上高は、大衆向製品では主力製品である「新バイオフェルミンS」が11億6千9百万円（前年同期比4千9百万円、4.4%の増加）となったこと等により、大衆向製品全体で12億6千8百万円（前年同期比5千6百万円、4.6%の増加）となりました。

一方、医療用医薬品では「バイオフェルミンR」が2億4千6百万円（前年同期比9百万円、3.7%の減少）となったものの、「バイオフェルミン錠剤」が2億4千9百万円（前年同期比1千6百万円、6.9%の増加）となったこと等により、医療用医薬品全体で8億4千8百万円（前年同期比5百万円、0.6%の増加）となりました。

動物用医薬品、乳酸菌バルクを含めた売上高全体では、21億7千8百万円（前年同期比6千5百万円、3.1%の増加）となりました。

前年同期に比べ販売促進関係費用を抑制し、経費の節減等に努めましたこともあり、営業利益は7億4千1百万円（前年同期比5千1百万円、7.5%の増加）、経常利益は7億8千1百万円（前年同期比5千5百万円、7.7%の増加）、四半期純利益は4億6千万円（前年同期比3千2百万円、7.6%の増加）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

総資産は、前事業年度末に比べて1億3千8百万円減少し、当第1四半期会計期間末における残高は、202億7千4百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金の増加が主な要因となり、前事業年度末に比べて1億4千3百万円増加し、当第1四半期会計期間末における残高は、110億8千5百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産の減少や、当社保有株式の時価の減少による投資有価証券の減少があったこと等により、前事業年度末に比べて2億8千1百万円減少し、当第1四半期会計期間末における残高は、91億8千8百万円となりました。

負債は、買掛金や未払金の増加があったものの、未払法人税等の支払による減少や繰延税金負債の減少があったこと等が主な要因となり、前事業年度末に比べて1億6千6百万円減少し、当第1四半期会計期間末における残高は、31億3千5百万円となりました。

純資産は、配当金の支払いによる利益剰余金の減少や当社保有株式の時価の減少によるその他有価証券評価差額金の減少があったものの、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等により、前事業年度末に比べて2千7百万円増加し、当第1四半期会計期間末における残高は、171億3千9百万円となり、自己資本比率は84.5%となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期の業績予想につきましては、平成22年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 棚卸資産の評価方法

当第1四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略して前事業年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している資産の減価償却費につきましては、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

③ 税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,953,146	6,789,904
売掛金	3,649,071	3,656,786
製品	135,010	156,815
仕掛品	101,314	88,991
原材料及び貯蔵品	80,158	79,116
繰延税金資産	153,137	153,137
その他	14,106	17,956
流動資産合計	11,085,945	10,942,709
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,873,645	5,873,645
減価償却累計額	△2,869,649	△2,803,309
建物(純額)	3,003,996	3,070,336
構築物	242,081	242,081
減価償却累計額	△148,943	△145,154
構築物(純額)	93,137	96,926
機械及び装置	4,972,757	4,972,757
減価償却累計額	△3,953,859	△3,872,258
機械及び装置(純額)	1,018,897	1,100,498
車両運搬具	5,710	5,710
減価償却累計額	△5,489	△5,439
車両運搬具(純額)	220	270
工具、器具及び備品	533,874	532,425
減価償却累計額	△458,058	△451,318
工具、器具及び備品(純額)	75,816	81,106
土地	3,253,750	3,253,750
有形固定資産合計	7,445,819	7,602,889
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	1,712,161	1,837,575
従業員に対する長期貸付金	5,220	5,310
その他	12,912	13,050
貸倒引当金	△416	△555
投資その他の資産合計	1,729,877	1,855,380
固定資産合計	9,188,478	9,470,436
資産合計	20,274,423	20,413,145

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	46,461	34,544
未払金	1,159,417	1,015,315
未払法人税等	346,161	448,128
預り金	57,239	9,075
返品調整引当金	9,900	9,900
販売促進引当金	31,000	66,000
賞与引当金	43,927	184,347
役員賞与引当金	17,500	70,000
流動負債合計	1,711,606	1,837,311
固定負債		
繰延税金負債	937,667	989,087
退職給付引当金	236,423	229,637
役員退職慰労引当金	249,323	245,143
固定負債合計	1,423,414	1,463,868
負債合計	3,135,021	3,301,180
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,227,000	1,227,000
資本剰余金	752,607	752,607
利益剰余金	14,787,069	14,685,336
自己株式	△313,648	△313,346
株主資本合計	16,453,028	16,351,598
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	686,373	760,367
評価・換算差額等合計	686,373	760,367
純資産合計	17,139,402	17,111,965
負債純資産合計	20,274,423	20,413,145

(2) 四半期損益計算書

【第1四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	2,112,655	2,178,170
売上原価	629,882	667,033
売上総利益	1,482,773	1,511,136
販売費及び一般管理費		
販売促進費	30,816	35,293
販売促進引当金繰入額	27,000	31,000
発送費	10,222	10,119
広告宣伝費	461,887	433,470
役員報酬	30,090	30,900
給料及び手当	72,202	69,231
賞与引当金繰入額	23,151	15,367
役員賞与引当金繰入額	17,500	17,500
退職給付費用	2,247	2,700
役員退職慰労引当金繰入額	4,427	4,179
福利厚生費	12,213	12,571
減価償却費	6,000	5,396
研究開発費	59,717	57,689
その他	35,034	43,764
販売費及び一般管理費合計	792,511	769,184
営業利益	690,261	741,952
営業外収益		
受取利息	1,967	1,594
受取配当金	33,599	34,404
還付加算金	—	149
雑収入	1,985	3,550
営業外収益合計	37,551	39,698
営業外費用		
寄付金	15	165
固定資産除却損	1,914	7
雑損失	369	374
営業外費用合計	2,299	546
経常利益	725,514	781,104
税引前四半期純利益	725,514	781,104
法人税等	298,000	321,000
四半期純利益	427,514	460,104

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	725,514	781,104
減価償却費	126,403	160,162
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△126,678	△140,419
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△52,500	△52,500
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	6,230	6,785
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,252	4,179
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△138	△138
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△42,000	△35,000
受取利息及び受取配当金	△35,566	△35,998
受取賃貸料	△1,368	△1,772
固定資産除却損	1,914	7
売上債権の増減額 (△は増加)	△104,844	7,715
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△7,593	8,439
仕入債務の増減額 (△は減少)	16,639	11,917
未払金の増減額 (△は減少)	189,700	76,825
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△102,406	62,042
その他	4,357	20,407
小計	601,917	873,757
利息及び配当金の受取額	32,282	32,914
賃貸料の受取額	1,368	1,772
法人税等の支払額	△537,523	△418,434
営業活動によるキャッシュ・フロー	98,044	490,010
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△106,825	△33,462
その他	△1,898	228
投資活動によるキャッシュ・フロー	△108,723	△33,233
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△153	△302
配当金の支払額	△366,997	△293,233
財務活動によるキャッシュ・フロー	△367,151	△293,536
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△377,830	163,241
現金及び現金同等物の期首残高	5,525,788	5,389,904
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,147,957	5,553,146

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

製品別売上高内訳

製 品 名	前第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)		増 減	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	増減率 (%)
新ビオフェルミンS	1,120,295	53.0	1,169,300	53.7	49,005	4.4
ビオフェルミン止瀉薬	26,546	1.3	29,970	1.4	3,424	12.9
ビオフェルミン下痢止め	33,102	1.6	38,070	1.7	4,967	15.0
ビオフェルミン健胃消化薬錠	7,088	0.3	9,606	0.4	2,517	35.5
ビオフェルミンVC	16,055	0.8	12,538	0.6	△3,516	△21.9
ビオフェルミン便秘薬	9,197	0.4	8,981	0.4	△215	△2.3
ビオフェルミンR	256,467	12.2	246,992	11.3	△9,474	△3.7
ビオフェルミン配合散	348,648	16.5	346,291	15.9	△2,356	△0.7
ビオフェルミン錠剤	232,988	11.0	249,010	11.4	16,021	6.9
ビオスミン配合散	4,795	0.2	5,831	0.3	1,036	21.6
食品原料	53,810	2.5	58,777	2.8	4,967	9.2
その他	3,660	0.2	2,798	0.1	△861	△23.5
合計	2,112,655	100.0	2,178,170	100.0	65,514	3.1
(うち輸出)	(87,080)	(4.1)	(96,940)	(4.5)	(9,860)	(11.3)

(注) 医療事故防止対策の一環として、前事業年度末より「ビオフェルミン」(旧名称)は「ビオフェルミン配合散」と、「ビオスミン」(旧名称)は「ビオスミン配合散」とそれぞれ製品名の変更を行っております。